

トークイベント

弱みを強みにかえる仕事づくり

～福島の障がい者たちの挑戦～

震災や原発事故の影響で、故郷を離れることを余儀なくされた障がい者の方々。風評被害や避難先の設備不足などにより、これまでの商品が売れなくなったり、作れなくなったりと、多くの困難に直面しました。

障がいゆえにできないこと、避難生活の中で抱えた新たな困難などを乗り越えるために、同じ境遇にある障がい者が連携して、一つの質の高い商品作りに立ち上がりました。企業やNPOもそれぞれの専門性を持ち寄り、昨年、「魔法のおかし・ぼるぼろん」が誕生しました。いま、携わった障がい者全員が、それぞれ得意な仕事を担いながら、日々生き生きと商品作りに取り組んでいます。

現場から、ぼるぼろんの誕生秘話や、逆境に立ち向かう障がい者の今をお伝えします。

【プログラム】

◆ 「魔法のお菓子・ぼるぼろん」ができるまで

富永 美保氏（協働プロジェクト事務局：NPO 法人しんせい 理事）

◆ 福島と障がい者の今 ～現地からのお話～

橋本 由利子氏（NPO 法人コーヒータイム 理事長）

早川 千枝子氏（社会福祉法人希望の杜福祉会「ふたばの里」 檜葉町担当）

ぼるぼろんと温かい
お飲み物をご用意して
お待ちしております。



（写真右）シナモン風味と口の中でほろほろと溶ける食感が魅力の「ぼるぼろん」。当日会場でも販売します。クリスマスプレゼントにぜひどうぞ。
（写真左）「ぼるぼろん」の製造風景。

【日時】 2015年 12月 16日（水） 15:00～17:00（14:30 受付開始）

【会場】 アーツ千代田 3331 1階コミュニティスペース

東京メトロ銀座線末広町駅 4番出口より徒歩 1分

東京メトロ千代田線湯島駅 6番出口より徒歩 3分（地図裏面）

【参加費】 無料 【定員】 40名、要事前申込

【協力】 NPO 法人エイブル・アート・ジャパン NPO 法人しんせい 日清製粉グループ

【主催・お申し込み】 認定NPO法人 難民を助ける会（AAR Japan）



AAR Japan

Association for Aid and Relief, Japan
認定NPO法人 難民を助ける会

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 7階

Tel: 03-5423-4511 Fax: 03-5423-4450

URL: <http://www.aarjapan.gr.jp>

※お申し込みは AAR ウェブサイトまたは裏面 FAX 用紙から行えます。

このイベントは、認定NPO法人ジャパン・プラットフォーム「共に生きる」ファンドの助成により実施します。

【ゲスト紹介】

「魔法のおかし・ぼるぼろん」のほか、バッグなどの布製品を障がい者たちが協働で製造し、販売する「福島発障がい者協働プロジェクト」。その事務局を務める NPO 法人しんせいで、企業や支援団体、各障がい者福祉事業所とのコーディネート役を担う富永美保氏。震災後、浪江町から二本松市に避難し、ぼるぼろん作りに参加する事業所「コーヒータイム」より、橋本由利子氏。楡葉町からいわき市に避難し、バッグ製作に携わる事業所「ふたばの里」より、早川千枝子氏。震災直後から現在に至るまで、障がい者を最も間近に見てきたスタッフの生の声をお聞きください。

【会場へのアクセス】



アーツ千代田 3331 1階コミュニティスペース
東京都千代田区外神田6丁目11-14

- ・東京メトロ銀座線末広町駅4番出口より徒歩1分
- ・東京メトロ千代田線湯島駅6番出口より徒歩3分

AAR Japan[難民を助ける会]の東日本大震災緊急・復興支援

AARは震災2日後から被災地に入り、岩手、宮城、福島で、特に支援の届きにくい障がい者の方々、原発事故の影響下にある方々への支援を中心に活動を行ってきました。現在は、仮設住宅に暮らす方たちの心身の健康を保つ地域イベント、福島の子どものための支援などを実施するとともに、「福島発障がい者協働プロジェクト」の運営サポートや商品の販売促進を支援しています。

▼FAXによるお申し込みは、以下に必要事項をご記入のうえ、切り取らずにそのまま下記FAX番号までお送りください

FAX お申し込み用紙 FAX 番号 **03-5423-4450** (AAR Japan)

トークイベント・弱みを強みに変える仕事づくり		2015年12月16日(水) 15:00~17:00 (開場: 14:30)	
氏名	ふりがな	住所	〒
電話		FAX	